

。○。○。○。○。○。

下水道の最新情報をお届けします！

発行日：2016. 4. 18

下水道機構の『新技術情報』 第231号

(公財) 日本下水道新技術機構 <http://www.jiwet.or.jp/>

。○。○。○。○。○。

先週は熊本・大分両県で大地震が発生しました。今なお余震が続発しています。犠牲になられた方のご冥福をお祈り申し上げますとともに、被災された皆さまへお見舞い申し上げます。また行方不明となっている方が一刻も早く発見されますようお祈り申し上げます。

それでは機構メールマガジン『新技術情報』第231号をお届けします。

業務に、Tea Break にどうぞご活用ください。

#### ◆◆◆トピックス◆◆◆

##### ■インフォメーション

・4月の技術サロンは、東京都下水道局計画調整部計画課長 柳 雄氏をお迎えして開催しました

##### ■機構の動き

・今週は、行事はありません

##### ■Tea Break

・新年度にかけて（研究第一部 旧新社会人さんからの投稿です）

##### ■まる子のゆいまーる♪

・今週のゆいまーるは、お休みします m( )m

##### ■国からの情報

・4/15付下水道ホットインフォメーション

。○。○。○。○。○。

インフォメーション （最新の話です）

。○。○。○。○。○。

●4月の技術サロンは、東京都下水道局計画調整部計画課長 柳 雄氏をお迎えして開催しました。

今回のテーマは「東京都区部の下水道事業『経営計画2016』の取組」でした。

柳氏は昭和 59 年に東京都下水道局東部管理事務所に入庁され、平成 2 年に日本下水道事業団へ出向、また、平成 6 年と平成 13 年には国際協力事業団専門家としてバンコクやマレーシアへ行かれるなど海外での業務経験も豊富です。その後、平成 14 年に東京都下水道局に復職され、南部下水道事務所管路施設課長、建設部設計調整課長を経て、平成 27 年に現職の計画調整部計画課長に着任されました。

講演内容は、東京都の下水道事業概要をはじめに、「経営計画 2016」の特徴・概要、主要施策の展開、また、その事業を支える体制についてご講演いただきました。「東京オリンピック・パラリンピック」と「その後の東京都のあり方」を見据え、下水道サービスのさらなる向上に取り組むものとした「経営計画 2016」は、計画期間を従来計画よりも拡大のうえ、前年度までの計画と比較し年平均で約 23%投資を拡充して実施されるとのことです。その内容には、再開発事業に合わせたポンプ所の再構築（上部利空間の有効利用）や浸水対策としての増強幹線の整備、新たな技術開発の推進など、東京都ならではの計画が盛り込まれており、大変興味深いご講演でした。

さて、次のサロンは、5 月 12 日（木）17:00 から 18:00 での開催となります。ゲストは横浜市環境創造局下水道管路部管路保全課長 脇本 景氏をお迎えして、「横浜市における下水道管きよのストックマネジメント（仮）」をテーマに開催します。多数の皆様のご参加をお待ちしております！お申し込みは機構ホームページから  
→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○。

機構の動き （機構の行事予定です）

。○。

○平成 28 年 5 月 12 日（木） 17:00~18:00

行 事：第 348 回技術サロン

場 所：機構 8 階 中会議室

ゲスト：横浜市環境創造局下水道管路部管路保全課長 脇本 景 氏

テーマ：「横浜市における下水道管きよのストックマネジメント（仮）」

※お申し込みはこちら

→ <http://www.jiwet.or.jp/trainings/tech-salon/salon-form>

---

。○。

Tea Break （機構職員の感じるまま）

。○。

●新年度にかけて（研究第一部 旧新社会人さんからの投稿です）

新年度になりました。社会人の皆さまは異動など、新社会人の皆さまは配属など、生活環境に変化がある方もおられるかと思います。私は昨年 4 月より下水道機構に出向しており、当時、期待と不安で胸一杯いっぱいだったことが懐かしく感じられます。さて、新年度ということで、私が昨年度から新しく始めたことをご紹介します。



下水道施設の被害については、現在のところ、マンホールの隆起数箇所、  
停電による処理施設、マンホールポンプの停止などとなっています。  
本日の全国下水道主管課長会議は予定通り開催されますが、  
懇親会は中止となりました。

熊本地方を震源とする地震の情報については、以下をご覧ください。

<国土交通省 災害・防災情報>

<http://www.mlit.go.jp/saigai/index.html>

★★★★★ 今週のラインナップ ☆☆☆☆☆

- 東京湾大感謝祭 2016 (10/21~23) の出展・協賛者 募集中 (流域管理官)
- 「第85回早慶レガッタ」(4/17) のお知らせ (流域管理官)
- バンキシャ! 世界を魅了する日本の技術~「マンホール」って “スゴ面白い” !!

放送日変更 (4/24) のお知らせ (GKP)

=====

●東京湾大感謝祭 2016 (10/21~23) の出展・協賛者 募集中 (流域管理官)  
10月21日 (金) から23日 (日) の間、「東京湾大感謝祭 2016」が、横浜赤レンガ倉庫およびその周辺海上にて開催されます。現在、出展・協賛者募集中です。

【開催概要】

- ・名 称：東京湾大感謝祭 2016
- ・会 期：2016年10月21日 (金) ~23 (日) 10:00~17:00  
※21日 (金) は午後より東京湾シンポジウムのみ
- ・会 場：横浜赤レンガ倉庫  
横浜赤レンガ倉庫周辺海上 (象の鼻棧橋、赤レンガパーク、運河パーク)
- ・主 催：東京湾大感謝祭実行委員会
- ・出展料：早期割引 25万円 (5/10 申込必着分まで)
- ・来場者：約8万人 (昨年実績)

【東京湾大感謝祭および出展・協賛者募集の詳細】

<http://tbsaisei.com/fes/>

【詳細問合せ・申込み等】

東京湾大感謝祭実行委員会事務局

〒113-0033 東京都文京区本郷 3-6-9 エルデ本郷館 5F (株式会社スリービー内)

電話 03-5805-1059 FAX 03-5805-1058

- 「第85回早慶レガッタ」(4/17) のお知らせ (流域管理官)

4月17日 (日) に、下水道による水質改善の象徴「第85回早慶レガッタ」が隅田川で行われます。国土交通省下水道部、日本下水道協会、GKP が後援しています。

メインの対抗エイトは、新大橋を15時20分スタートで通常ですと、10~15

分で上流の桜橋にゴールします。今回は、メタウォーターさんの協力で桜橋の学生応援団付近に大画面スクリーンを設置し、スタートからの様子が桜橋で見れるとともに、下水道による水質改善効果を意味する標語を GKP で考えた横断幕も近辺に設置します。詳しくは「早慶レガッタ」で検索ください。

●バンキシャ！世界を魅了する日本の技術～「マンホール」って “スゴ面白い”！！

放送日変更（4/24）のお知らせ（GKP）

4月10日（日）に放送を予定しておりましたバンキシャの件、放送が延期となりましたが、昨日発生した熊本地震の影響で来週以降（4月24日）の放送となりました。

【日本テレビ】

真相報道バンキシャ！

4月24日（日） 18：00～18：55（18：00～18：55の一部で放送） ※ 熊本地震の影響により延期となりました。

24日につきましても番組の都合で放送予定に変更や中止がある場合があります。

■マンホールサミット2016

・3月19日（土）

■「マンホール」が人気！？魅力を探る

・自治体オリジナルのデザインマンホール

■マンホール工場に潜入！

・日之出水道機器株式会社

■マンホールカード

・4月1日 下水道に関連した場所で配布スタート

■もずやんマンホール

・鴻池水みらいセンター 下水道ふれあいプラザ

番組 HP <http://www.ntv.co.jp/bankisha/index.html>

=====

【参考情報】

◆ “磨きがかかる” 高機能トイレ 〈4/12 読売新聞〉

<http://www.yomiuri.co.jp/komachi/news/20160407-0YT8T50028.html>

◆ <災害協定> 下水道施設修復 関連15社応援 〈4/9 河北新報〉

[http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201604/20160409\\_11056.html](http://www.kahoku.co.jp/tohokunews/201604/20160409_11056.html)

◆ 池田町返礼品 マンホールの蓋を追加 町公認キャラ「ちゃちゃまる」あしらう  
／岐阜 〈4/9 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160409/ddl/k21/010/077000c>

◆ 下水汚泥を有効活用 国交省試み 〈4/9 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160409/k00/00e/040/192000c>

◆微細プラが生態系に影響も 東京湾のイワシ、8割の内臓に〈4/9 中日新聞〉

<http://www.chunichi.co.jp/article/front/list/CK2016040902000243.html>

◆発生するバイオガスから水素生成、発電 自動車燃料に 国交省試み〈4/9 毎日新聞〉

<http://mainichi.jp/articles/20160409/dde/041/040/048000c>

---

発行元：公益財団法人 日本下水道新技術機構 企画部  
〒162-0811 東京都新宿区水道町3番1号 水道町ビル 7F  
TEL 03-5228-6511(代表) FAX 03-5228-6512

ホームページ：<http://www.jiwet.or.jp/>

○お伝えしたい情報をお持ちの方はこちらから → [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○メルマガ配信登録についてのお問い合わせはこちらから

→ [jiwet@jiwet.or.jp](mailto:jiwet@jiwet.or.jp)

○ニューズレターはこちらから

→ <http://www.jiwet.or.jp/newsletter/20151030/>

---